

JMC 米欧亜 IT トレンドウォッチ

2008 年 6 月 10 日

データ編:

<ハードウェア>

- 世界における 2008 年第 1 四半期の液晶モニターメーカー別出荷台数は、① Samsung(630 万台)、②Dell(610 万台)、③HP(450 万台)、④LG 電子(410 万台)、⑤Acer(350 万台)、⑥Lenovo(190 万台)、⑦AOC(180 万台)、⑧ ViewSonic(170 万台)、⑨BenQ(120 万台)、⑩Philips(110 万台)(市場全体の出荷台数の記載なし)。米国市場の出荷台数は、景気後退の影響により前期比 16%減とのこと。(2008/5/21、Display Search)
- 世界における 2008 年第 1 四半期の TV 市場の出荷台数は前年同期比 1%増の 4,610 万台で、売上高は、前年同期比 8%増の 2,480 億ドルに達した。メーカー別売上高シェアは、①Samsung(20.8%)、②ソニー(13.2%)、③LG 電子(11.6%)、④シャープ(7.3%)、⑤パナソニック(7.0%)。また、種類別の市場シェアは、①ブラウン管 TV(48.0%)、②液晶 TV(45.7%)、③プラズマ TV(6.0%)、④リアプロジェクション TV(0.3%)。(2008/5/20、DisplaySearch)
- 世界における 2008 年のハード・ディスク・ドライブ市場は、米国の景気後退にもかかわらず、堅調に成長する見込みで、2007 年から 2012 年までの年平均成長率は 9%増になる見込み。(2008/6/2、IDC)
- 世界における 2007 年の外部コントローラ・ベース・ディスク・ストレージの売上高は、前年の 151 億ドルから 8.7%増の 164 億ドルに達した。メーカー別シェアは、① EMC(24.6%)、②IBM(15.0%)、③HP(12.3%)、④Hitachi Data Systems(10.5%)、⑤Dell(8.4%)。(2008/5/28、Gartner)
- 2008 年第 1 四半期のサーバ市場の世界売上高は、前年同期比 3.5%増の 130 億ドルで、8 四半期連続の成長を示した。地域別では、米国で全体の売上高が減少。一方で、ドル安が影響し、ヨーロッパ・中東・アフリカ地域とアジア・太平洋地域でプラス成長となった。世界のサーバ・システム市場のメーカー別シェア・トップ 5 は、① HP(29.0%)、② IBM(28.1%)、③ Dell(12.3%)、④ Sun Microsystems(10.5%)、⑤富士通/Fujitsu Siemens(6.3%)。(2008/5/27、IDC)

<通信>

- 世界における 2008 年第 1 四半期の携帯電話の出荷台数は、前年比 13.6%増の 2 億 9,430 万台に達した。地域別では、西欧の出荷台数は、前年同期比 16.4%減となり、2001 年以来、初めてのマイナス成長。一方で、中南米市場は、最も高い成長率を示し、前年比 28.4%増の 3,250 万台となった。2008 年第 1 四半期のメーカー別シェア・トップ 5 は、①Nokia(39.1%)、②Samsung(14.4%)、③Motorola(10.2%)、④LG(8.0%)、⑤Sony Ericsson(7.5%)。(2008/5/28、Gartner)
- 2008 年の民生用電子機器の世界売上高は、前年比 8.2%増の 6,680 億ドルになる見込みで、そのうち中東市場の世界市場に占める割合は約 4.5%。CEA の調査(バーレーン、エジプト、クウェート、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦の成人 2,400 人を対象に、2008 年 4-5 月実施)では、90%が過去 1 年間に電子機器を購入。また、97%の回答者の家庭が携帯電話を 88%がTVを、87%がデスクトップ型 PC を所有し、デジタル・カメラ、ビデオゲーム、カーステレオの普及率(数値不明)は過去最高。(2008/5/29、Consumer Electronics Association:CEA)